ニュースリリース

2025 年 12 月 16 日
レイズネクスト株式会社
（証券コード：6379）

人的資本投資加速の一環として人事制度改正を決定

レイズネクスト株式会社は、第 3 次中期経営計画で掲げる「人的資本投資の加速」に係わる取り組みの一環として、2026 年度より人事制度の改正を行います。本投資により、組織全体の活性化とパフォーマンス最大化を図り、第 3 次中期経営計画の達成と中長期的な企業価値向上を目指します。概要については以下のとおりです。

制度改正の概要

① 複線型人事制度
高い専門性と技術力を追求できるエキスパート職群を新たに新設します。これまでマネジメント職群に一本化されていた制度を複線型にすることにより、キャリアの選択肢が広がり、社員一人ひとりが自身のキャリアに自律的に向き合うことができるようにします。それぞれの社員が能力・スキルを磨き、成長実感をもって役割に応じたパフォーマンスを発揮できる環境を整えます。

② 定年延長
定年年齢を 65 歳へ延長します。それに伴い、豊富な経験・能力に応じた処遇設定を設け、ベテラン技術者のモチベーションを維持しながら後進の育成など活躍機会の拡大を図ります。

以上の制度改正にあたり、賃金テーブルや役職手当の制度を改正し、社員の更なるモチベーションの向上を図ってまいります。
投資額は、第 3 次中期経営計画最終年度である 2028 年度までの累計で約 13 億円、長期ビジョン「RAIZNEXT Group V-2032」最終年度（2032 年度）までの累計で約 48 億円を予定しております。

■**会社概要**

レイズネクスト株式会社

事業内容：石油、石油化学、ガス、一般化学、非鉄金属、金属加工、電子材料、資源リサイクル、電力、原子力、再生可能エネルギー、分散型エネルギー、製鉄、石炭、造水、飼料、生化学、食品、医薬品、医療品、医療、情報・通信、運輸・輸送、流通、備蓄、空気調整・給排水、公害防止、災害防止、環境保全等の機器、装置、設備、施設、資機材、学術研究、システムおよびプロセスに関する下記の事業

1. 総合的エンジニアリング業務およびコンサルティング業務
2. 装置、機器の製造、調達、修理および賃貸
3. 装置、機器の設置、土木建築、電気計装、配管等の工事の設計、監理および施工
4. 設備、装置の保全業務
5. 研究、開発、技術支援および受託

設立　　：1938 年 7 月

代表者　：代表取締役社長　毛利　照彦

資本金　：2,754 百万円

従業員数：1,691 名（2025 年 3 月 31 日現在）

みなとみらい本社：神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル

磯子本社：神奈川県横浜市磯子区新磯子町 27-5

事業所　：北日本、鹿島、千葉、川崎、横浜、新潟、名古屋、大阪、和歌山、水島、岩国、徳山

工場　　：磯子、千葉

HP　　：https://www.raiznext.co.jp/

本件に関する問い合わせ：経営企画部 広報・IR グループ　代表電話：080-2686-6422